

## 琴浦町総合教育会議録

日時 令和2年9月29日（火）午後2時30分～午後3時30分  
場所 琴浦町生涯学習センター 第1会議室  
出席委員 石前富久美委員、田中宣彦委員、高力和美委員、森田澄恵委員、田中清治教育長  
欠席委員 なし  
その他出席者 桑本教育総務課長兼学校給食センター長、宮本社会教育課長、小惊人権・同和教育課長、岸本指導主事、森本指導主事、林原教育総務課長補佐  
傍聴人 なし

### 議事日程

町長 開会  
前回教育長が示された教育大綱案が作成されましたので内容について説明をお願いをいただけたらと思います。  
また、もう一つの議題としてご意見をいただきたいと思っているのが、コロナ渦において、授業の教え方とどのようにしていけばよいのか、手探り状態ではないかと思っていますので、教育委員さんのご意見をいただきたいと思います。

教育長 本日は、前回協議をさせていただきました、教育大綱案を作成しましたので協議をしていただくほか、GIGAスクール構想や働き方改革についてご意見をいただければと思っておりますのでよろしくお願いします。

教育総務課長 「教育大綱について」 ～資料を基に説明～  
教育委員 計画期間から5年間とあるが、何かあった時は見直しをされるということか。  
教育総務課長 大綱の計画期間にあるように、令和2年度から令和6年度までの5年間としますが、今後の社会情勢等の変化を踏まえて、本会議において調整し、随時見直すものとします。

教育委員 前回の時には大綱の改訂で令和3年6月となっていたが、今回は令和2年になっている。令和2年度が始まり3分の2程度終わらして、本年度の取り組みがほぼ中間評価にさしかかりかけていると思いますが、これは令和2年でよろしかったですか。

教育総務課長 今回で新しい大綱が出来上がっているので、前回の大綱の満了をまたずに前倒しとしています。

町長 そうしますと、次にGIGAスクール構想についての意見交換をさせていただきたいと思います。

指導主事 「GIGAスクール構想について」 ～資料を基に説明～

- 教育委員 コロナにより急激にデジタル化される時代になりましたが、なかなか追いついていかない。
- 10月からは使用し、成果を上げていかなくてはいけない。先生方も不安をもっておられることと思います。このような時代だからこそ、人間的に育っていく課程においての繋がりというかそういうものを忘れてはならないのではないかと思います。
- 教育委員 1人の先生が目が行き届かない。そのカバーを児童同士とかですべきであって、その段階に至るまでの過程を人間関係とか、そういうものも含めてきちんとしておかないと取り残される児童生徒が出てくるのではないかと感じています。
- 教育委員 私もデジタル化関係は、苦手なのでデジタル化が進んで行く一方で不安というか後ろ向きなところがある。やはり人としての関わりが大事ではないかと思うところがたくさんある。しかし、私の子どもはわくわくとか関心があるのだと伝わってくる。子どもは興味から始まって、いろいろな学習に繋がると思った。授業を見ていても、興味や関心を持っている子どもが目立つ。それでも中には苦手な子どものいると思いますが、そのところは先生が上手に引っ張ってくださればと思います。
- 町長 気になっているところが、先生がタブレットを使ってこういうふうにやれば子どもが理解してくれるとか、そういった経験、実践と言いますか、こういうふうにやったら効果がありますとか、何かお持ちになっているあるいは、お持ちで無いならば、それをやっていく方向があるのかなと思います。今、先生のレベルがわからないということです。
- 指導主事 数年前に比べてデジタル教科書の良さですとか理解してもらえていると思っています。ただ、ネットがつながりにくいとか、トラブルがあったりするので敬遠されてしまっているところもあると思います。今回もすごいスピードで入ってきましたので、不安というものもありますが、生みの苦しみと言いますか、使っていくことで、最初は負担感はあるものと思います。使い慣れてくれば必ず授業の効率化であるとか、子どもたちにとってもきっと良い教材になるのかなと思っています。
- 教育委員 このたび、デジタル教科書がいくつか教科を指定して学校に入っていて、同じ教材でも少し使い方を変えておられるのを見せていただいて、やはり子どもによくわかる使い方と言いますか、それが少しずつ広まりつつあると思っておりますし、あと、支援員さんを2人くらいでしたでしょうか、その方をつけていただいていることが担任の先生のプラスになっていると思います。もうしばらくは、

そういう支援員さんが必要だと思います。先ほどから話しの中に出てきていますが、これは一つのツールであって、全ての教育が賄えるわけではないので、やはり人間関係とか、文字を読む力、文字を読むのにICTを使っていけば読めるわけではないので、声を出して紙媒体のものを読むとか新聞を読むとかそういうことも平行していくことを先生方も考えておられるのかなと思っています。

町長 次に今、八橋小学校で調査を行っているところですが、その進捗状況についてお話をいただければと思います。

指導主事 「働き方改革について」 ～資料を基に説明～

町長 今、八橋小学校で取り組み中間的な内容で動いていますが、何かございますでしょうか。

教育委員 今できること、例えば先ほどありました退勤時刻を入れておいてもらうという発想が私には無かったので、小さなことですけど大きな変化になるのかなと思いました。

教育長 八橋小学校の校長先生が、教務室をきれいにして、プリンターの位置を変えるなどした結果、すっきりしたということでした。その他の学校の校長先生にもそのようなお話をさせていただいています。

町長 次の段階として、実際にそれぞれの学校でどうされているのでしょうか。

教育長 学校の校長先生には掃除時間とか、業務改善の取り組みを出来るところか始めてくださいということでもらっていますので、その他の業務が出来る時間を確保する取り組みをされています。今は自分たちで出来ることをやっています。

町長 昨年、役場も行政改革に取り組みましたが、終わったら終わったでそのまま終わってしまっています。実際にやってみてよかったということで次の段階に入っていないので、反省をしているところです。

総合教育会議が、町長主催ということで当初は春と秋程度の開催と思っていましたが、次は予算的なことが始まってきます。このたびのGIGAスクール構想により、学校でただ単に備品購入ということではなく、講師を招いて話しをしていただく、今の働き方改革などの話しをしてもらえたらと思います。また、教育委員さんに計画訪問など、学校を訪ねていかれて先ほどお話をされていました、子どもさんのわくわくを増やすにはどうしたらよいか、そういう視点で考えていけたらと思います。

副町長 働き方改革でコンサルタントを入れてこられていますが、私は無駄な仕事、行事これらの廃止ではありませんが、改善が必要かなと思います。

あと、タブレット、GIGAスクール構想については、不安であるかも知れませ

んが、非常に便利だと思います。この話がうまくいけば、先生の働き方も時間に余裕が出来てくるのかなと信じています。タブレットの使用を全校で出来るのであれば、家庭学習ですというやり方も琴浦では出来るのではないかと思います。全校では難しいかもしれないが、どこかの学校でやってみる。うまくいけば、全校でやればよいですし、やはり難しいとなれば改善していけばよいと感じたので、次につなげていけたらと思います。

教育総務課長      本日の総合教育会議は、以上で閉会とします。